

世界が広がる!

# こどもと地図

2010年度

1月号  
(3学期)

## ぼくの町の安全調査

●ぼくたちが守っている安全な場所



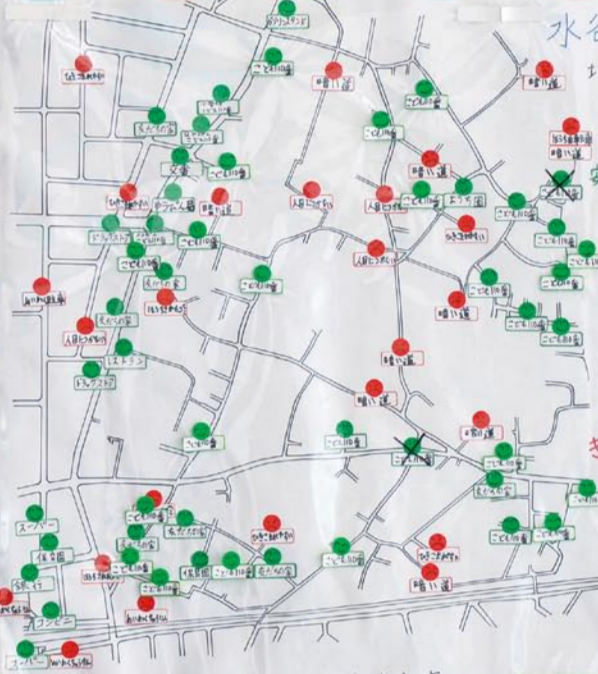
●ひきこまれやすい道

●人目につかない道

●日影い道

●ほうちされたゴミ

●めいわくちゅうりん・ちゅう車



水谷小3年1組 小栗弘毅

地図の中のマーク

- 安全な場所
- 危険な場所
- さげな場所

安全な場所調査結果

場所	件数	場所	件数
小学校	1	友だちの家	7
交番	1	ドラッグストア	2
公民館	1	銀行	1
ゆうびん局	1	レストラン	1
ごせも10番の家	29	カソリンスタンド	1
コンビニ	2	保育園	2
スーパー	2	ようち園	1

ごせも10番の家の数のへんか  
平成18年度 12件 → 平成21年度 29件

さげな場所調査結果

場所	件数	場所	件数
ひきこまれやすい道	5	ほうちされたゴミ	3
人目につかない道	4	めいわくちゅうりん	3
日影い道	10	めいわくちゅう車	1

わかったこと  
子どもがいっぱい通る道は、安全な場所が多  
場所が少  
さげな場所は、真ん中に集まっている

かんそう  
調べるのはいいんだけど、ぼくの町の安全な場所とさげな場所が分かって良かった。

ごせも10番の家のへんか 平成21年度

## 「ぼくの町の安全調査」

埼玉県富士見市立水谷小学校 荻野 一会

**作成のきっかけ：**小栗くんは、普段からどの学習にも意欲的に取り組んでいます。昨年度（第3学年）の1学期に総合的な学習の時間で町探検に出かけ、自分が気になる場所について詳しく調べました。その中で、黄色い110番の旗に目をつけ、地域にどれくらい旗があるのかを調べました。さらに、危険なところはないかを自ら調べてみたいと考え、昨年夏休みから9月にかけて安全マップをつくりました。

**作品について：**小栗くんは安全マップ作成にあたって、歩いて地域を回り危険なところを自分の目で確認しました。そして、集めた情報をもとにして一目で危険なところがわかるように丁寧に地図に書き込みました。さらに、平成18年度にお兄さんが作成した安全マップにも着目し、平成21年度との比較ができないか考えました。そこで、平成21年度版を透明なビニールシートに書き込み、平成18年度版の上に重ねて貼り比べました。すると、危険なところが新たに増えていることがわかり、地域への関心も高まりました。

**児童の反応：**今回の作品を、クラスの児童が直接見る機会はありませんでしたが、3学期の総合的な学習の時間で安全マップづくりをした際に、小栗くん「どんなことに気をつけて安全マップをつくったか」を発表してもらいました。クラスの児童も、作成のヒントを得て、小栗くん「に質問しながらそれぞれの安全マップを作成することが

できました。安全マップを通して、地域への関心が高まるとともに、見る人に伝わり易い工夫をすることの大切さを知ることができました。

**作成者の話：**埼玉県富士見市立水谷小学校  
4年 小栗 弘毅

ぼくは、総合の授業で町たんけんをしていて、3年前より子ども110番の家が増えていることを知りました。そこで、ぼくの町を歩き回って、子ども110番の家と安全な場所、きけんな場所の位置と数を調べました。調べた後、町の地図をかいて、調べた場所が分かりやすいよう写真をはったり、場所の名前を書きこみました。

一番工夫したところは、3年前の調査との変化をくらべやすいようビニールシートを使って作ったところです。

この地図を作った分かったことは、子どもがよく通る道は、子どもが安心して歩けるように大人が工夫してくれているところです。それから、学校からいつも行かないように言われている道には、きけんな場所が多いことがわかったので、注意しようと思いました。このことを友達にも教えてあげたり、自分も行かないようにして安全に過ごしていきたいです。